鷹巣阿仁地域合併協議会事務局規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鷹巣阿仁地域合併協議会規約(以下「規約」という。)第13条第3項の規定に基づき、鷹巣阿仁地域合併協議会(以下「協議会」という。)の事務局に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 事務局は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 協議会及び協議会の幹事会(以下「協議会等」という。)の会議に関する事項
- (2) 協議会等の協議資料の作成に関する事項
- (3) 協議会等の庶務に関する事項
- (4) 前3号に掲げるもののほか、協議会等の運営に関し必要な事項

(組織及び分掌事務)

第3条 前条に掲げる事務を処理するため、事務局に総務班、調整班、計画班及び電算準備室を置く。

2 各班の分掌事務は、別表第1のとおりとする。

(職員等)

第4条 事務局に事務局長、事務局次長、班長その他必要な職員を置く。

2 事務局の職員(以下「職員」という。)は、協議会の会長(以下「会長」という。)が任命する。

(職員の職務)

第5条 事務局長は、会長の命を受け、事務局の運営全般を統括する。

2 事務局次長は、事務局長を補佐し、事務局長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

3 班長は、事務局長及び事務局次長の指揮監督を受け、次に掲げる職務を行う。

- (1) 分掌する事務の総括管理
- (2) 所属職員の指揮監督

4 その他の職員は、上司の命を受け、事務をつかさどる。

(会長の決裁事項)

第6条 会長が決裁する事項は、次のとおりとする。

- (1) 協議会の運営に関する基本方針に関すること。
- (2) 協議会に提案する事項に関すること。
- (3) 協議会の予算及び決算の調製に関すること。
- (4) 規程、要綱等の制定改廃に関すること。
- (5) 1件の金額が100万円以上の支出負担行為及び支出命令に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、事務局長が特に重要と認める事項。

(専決事項)

第7条 事務局長は、次に掲げる事項を専決することができる。

- (1) 協議会の幹事会、専門部会、分科会の調整に関すること。

- (2) 4町の連絡調整に関する事。
- (3) 広報に関する事。
- (4) 各種資料等の作成に関する事。
- (5) 1件の金額が100万円未満の支出負担行為及び支出命令に関する事。
- (6) 物品及び現金の出納に関する事。
- (7) 職員の休暇及び時間外勤務命令並びに出張命令に関する事。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、会長の決裁事項以外の事項に関する事。

(代決)

第8条 会長が不在のときは、あらかじめ協議会の副会長のうちから会長が指名する者がその事務を代決する。

2 事務局長が不在のときは、事務局次長がその事務を代決する。

(文書)

第9条 事務局における文書の取り扱いについては、会長の属する町の例による。

(公印)

第10条 公印の種類、様式、印材、書体、寸法、用途、管守責任者及び個数は、別表第2のとおりとする。

(職員の服務)

第11条 職員の服務及び勤務時間その他の勤務条件は、会長の属する町の例による。

(給与等)

第12条 職員の給与は、当該職員の属する町の負担とする。

2 職員の旅費は、会長の属する町の例により、協議会の予算から支給する。

(補則)

第13条 この規程に定めるもののほか、事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成16年2月9日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年4月15日から施行する。